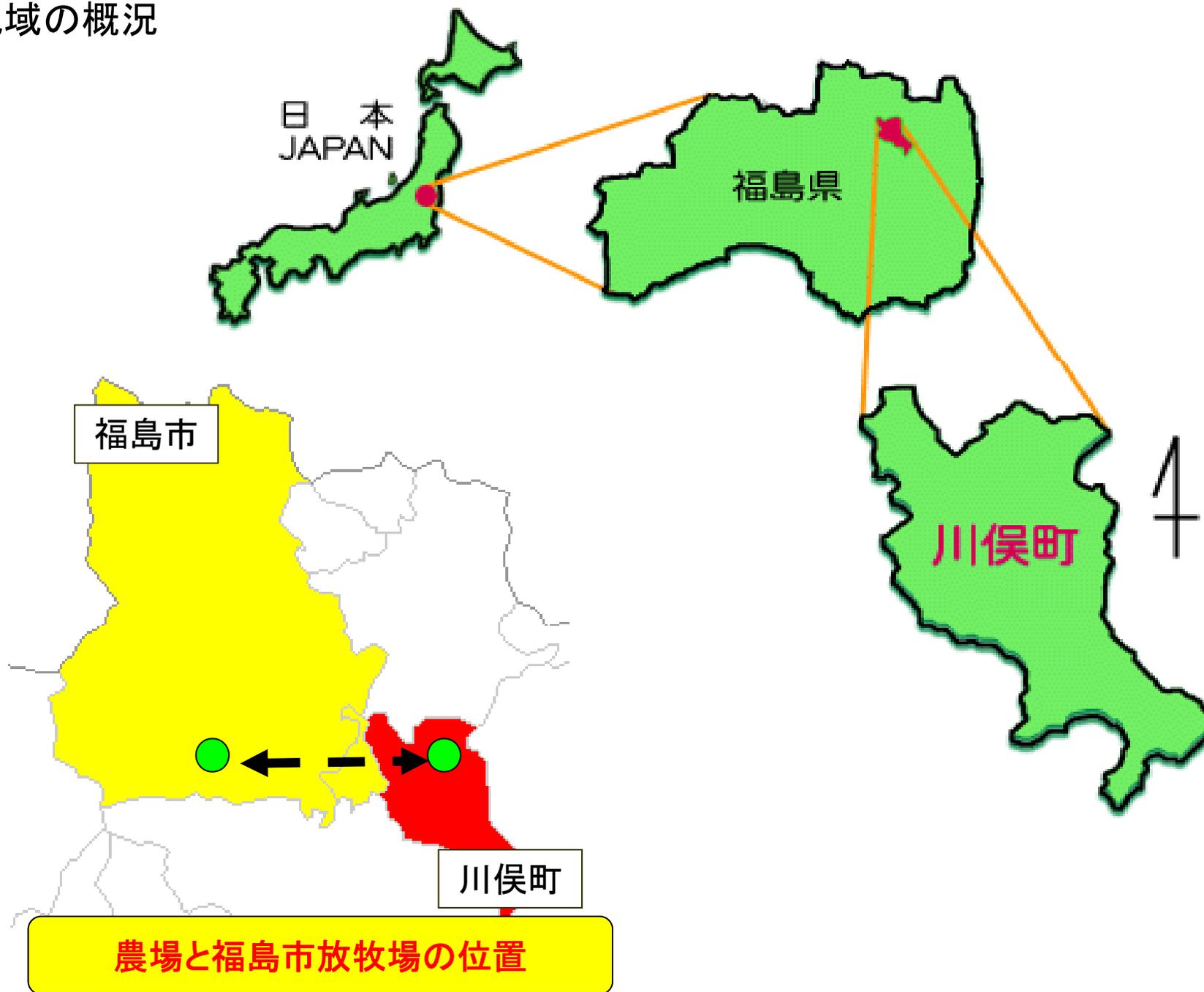


**遊休資源を活かした中山間地域における私の
「肉用牛繁殖経営」5力年の歩み！
～0からの増頭戦略～**



1.地域の概況



2.経営の概況

区分	面積・飼養頭羽数	備考
肉用牛 (繁殖牛)	31.3頭	放牧地 23ha (うち借地20ha)
トマト	80a	
タラノメ	100a	平成21年まで
水稻	26a	

労働力の構成

区分	経営主との続柄	年齢	農業従事日数（日）		部門または作業担当	備考
				うち畜産部門		
家族	本人	64	365	365	全般	
	妻	68	365	365	給餌	
臨時雇	2人 （近所の主婦2名を畜産・トマト作業の補助とし雇用している。）				飼養管理・イナワラ収集	

3.経営の推移

年次	作目構成	飼養頭数	経営・活動の内容
S39	タバコ・ 養蚕・水稻		就農、経営の中心は養蚕業
S50 ~	養蚕・水稻 タラの芽・ 銀杏		養蚕の低迷により、 桑園で「タラの芽、銀杏」 を植栽
H16	トマト (80a) 水稻・畜産	繁殖牛 3	荒れ地化した桑園の再生のため、繁殖牛3頭導入、畜産を開始

年次	作目構成	飼養頭数	経営・活動の内容
H17 ～ H19	トマト (80a) ・ 水稻・畜産	10	基礎雌牛を導入 その後は自家保留により増頭を図る。 この間、牛舎に隣接した桑園跡地（3ha）で放牧を開始
H20	トマト (80a) ・ 水稻・畜産	31	増頭に伴い、管理の省力化のためモモ園跡地（20ha）を借入れ、放牧地の拡大を図る。 また、稲WCSの利用を開始
H21	トマト (80a) ・ 水稻・畜産	33	子牛の出荷が本格化、平成21年出荷頭数は22頭となった。

遊休施設・資材の有効活用



牛舎はかつての養蚕施設

ビニールハウスの
廃材を電牧の
支柱に利用！

パレットを牛舎の仕切りに
再利用！



廃材の利活用

自宅桑園跡地の放牧①



自宅桑園跡地の放牧地②

桑園跡地に植えていた
銀杏の木



自宅桑園跡地の放牧地③



福島市の放牧地①

放牧前



放牧後



遊休化したモモ園跡地
を放牧場へ！

果樹園跡地の放牧地②



分娩時の事故防止対策



分娩房の監視カメラ



自宅居間のモニターで観察！

子牛の管理

子牛専用の出入口



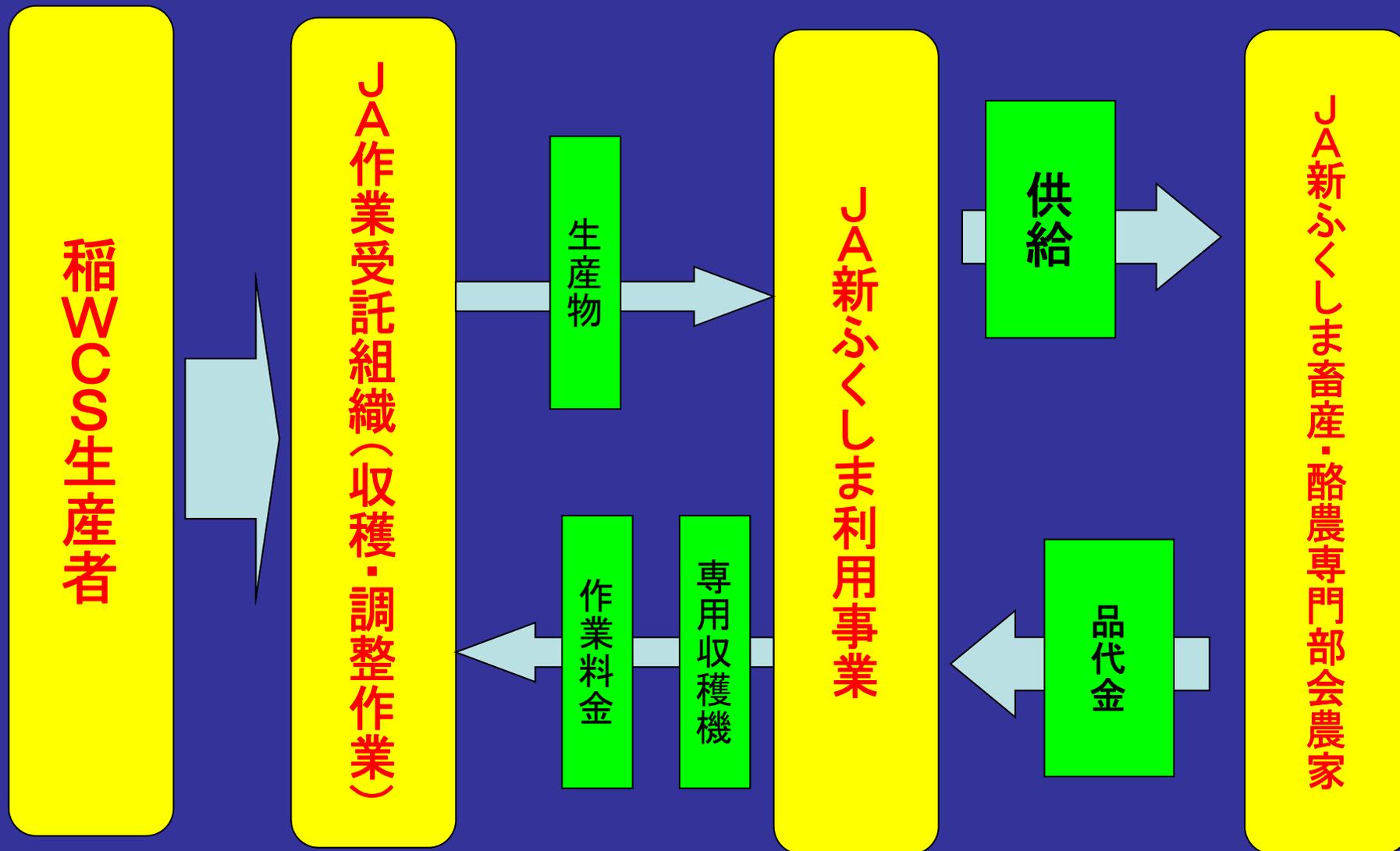
子牛の別飼スペース



平成21年子牛販売成績

区分		渡辺氏平均	セリ平均
去勢	平均販売価格 (円)	507,635	415,697
	平均体重 (kg)	316	305
	平均日齢 (kg)	269	285
	日齢増体 (kg)	1.17	1.07
雌	平均販売価格 (円)	399,467	339,262
	平均体重 (kg)	301	280
	平均日齢 (kg)	291	294
	日齢増体 (kg)	1.03	0.95

稲WCSの活用(稲WCSの流通体制)



堆肥の生産と利用

堆肥舎により堆肥化、自家利用100%



今後について



50頭までの増頭を目指す！
放牧地の拡大のため電気牧柵の設置作業中！